

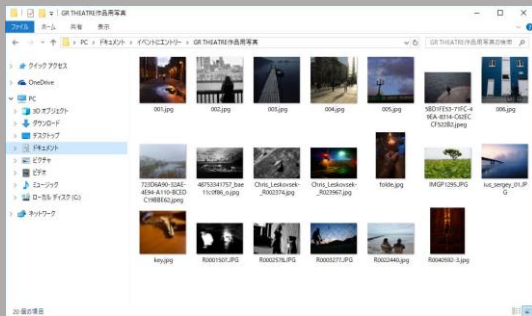
静止画からスライドショー動画を簡単に作る方法 (Windows10の場合)

動画作品を制作するためには動画編集ソフトを使う必要がありますが、Windows10標準の画像ビューアアプリ「フォト」には、簡単に静止画データからスライドショー動画を作成できる機能が付いています。

ここでは「フォト」アプリを使ったスライドショー動画の作成方法を参考にご紹介します。

※ 自由度の高い編集をしたい場合は、市販のビデオ編集ソフトをご使用ください。

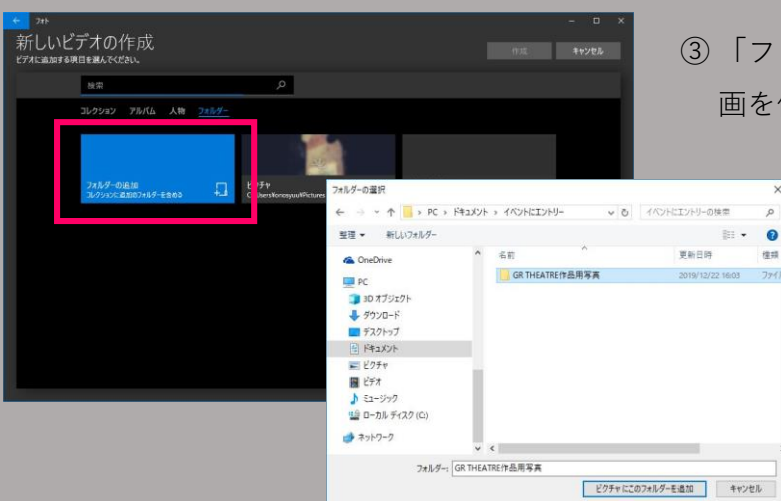
※ 以下の画面イメージやフローは、OSやアプリのバージョンによって異なる場合があります。



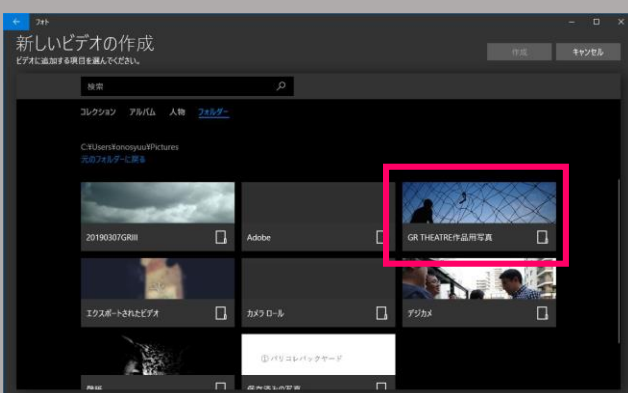
① あらかじめスライドショーに使用する静止画ファイルおよびBGMに使用する音源ファイルを、特定のフォルダに保存しておきます。



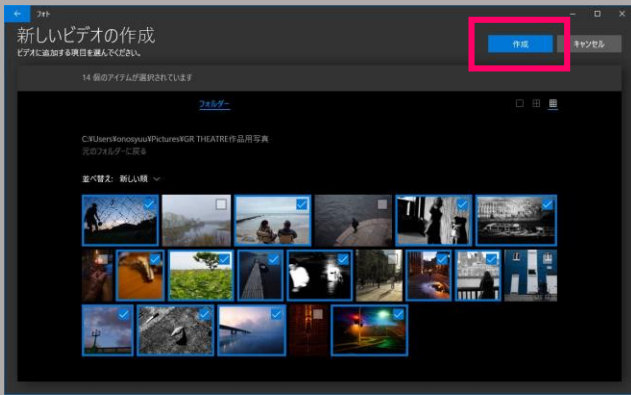
② 「フォト」アプリを起動し、「作成」「音楽入りカスタムビデオ」を選択します。



③ 「フォルダの追加」を選択して、①で静止画を保存したフォルダを登録します。

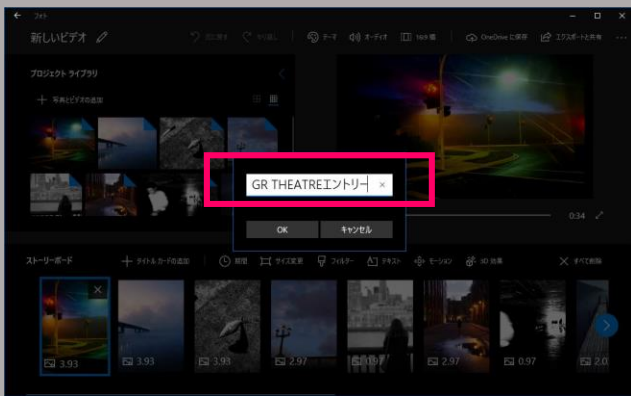


④ すると、②で登録したフォルダが現れますので、それを選択します。



⑤フォルダ内の画像が一覧で表示されますので、スライドショーに使用したい写真に☑マークを入れます。

画面右上の「作成」をクリックします。



⑥ スライドショーのタイトルを記入します。

⑦ 編集画面となり、画面下にストーリーボードのサムネイル、右上には選択した写真の拡大が表示されます。

「オーディオ」：スライドショーに音楽を追加できます。

「テーマ」：各写真のフィルター効果が選択できます。

「16:9 横」：スライドショー動画のアスペクト比を設定できます。

「エクスポートと共有」：編集した内容で動画ファイルに書き出します。

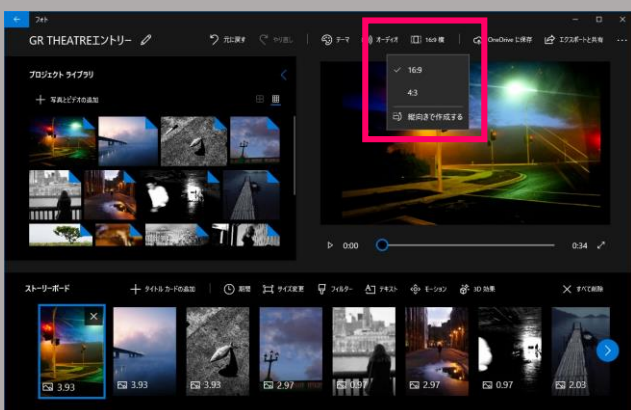
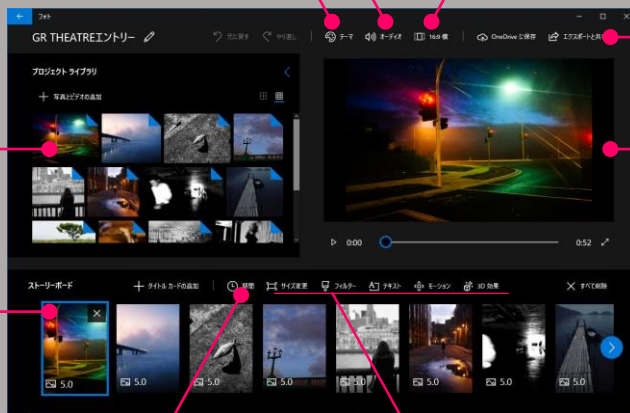
「プロジェクトライブラリ」：フォルダ内の画像ファイルを表示しています。

このウィンドウで完成イメージをプレビューすることができます。

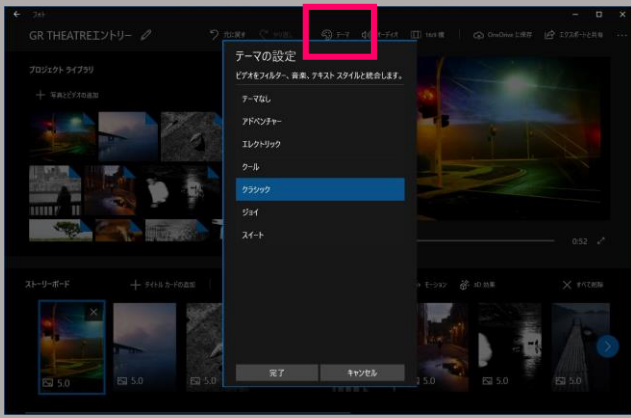
「ストーリーボード」：スライドショーに使用する画像ファイルが並んでいます。

「期間」：各画像の表示秒数を設定します。

「サイズ変更」「フィルター」「テキスト」「モーション」：各画像に様々な効果を加えることができます。



⑧ アスペクト比は「16:9」に設定します。

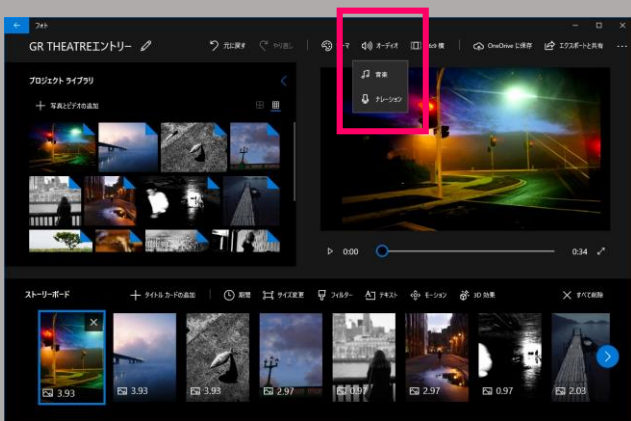


⑨ 画面上部の「テーマ」をクリックし、好みの効果スタイルを選択します。

効果を加えずシンプルなスライドショーにする場合は「テーマなし」を選択します。

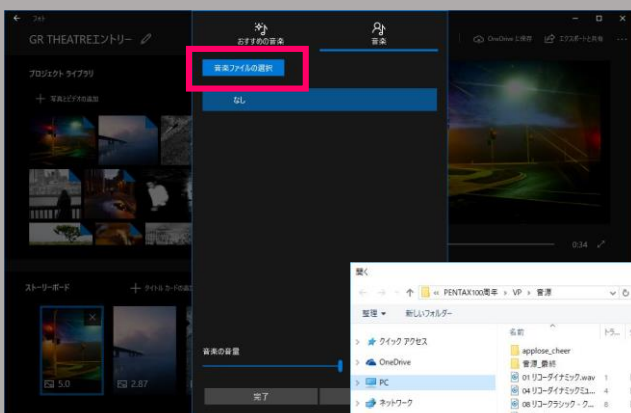


⑩ 「期間」をクリックし、各画像の表示時間を設定します。

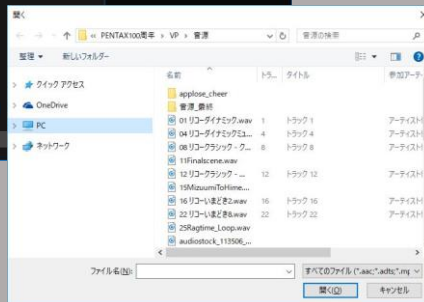


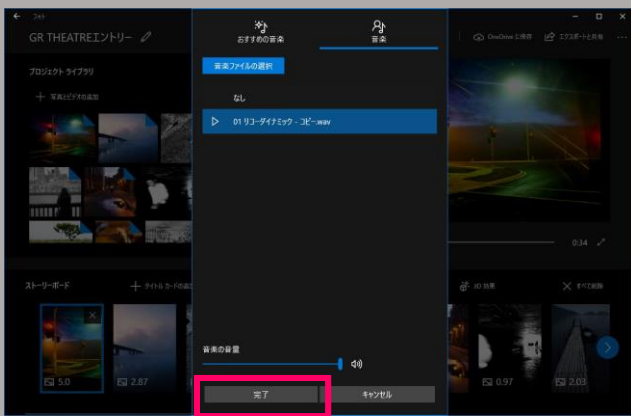
⑪ BGMを設定します。

「オーディオ」をクリックし「音楽」を選択します。



⑫ 「音楽ファイルの選択」をクリックし、あらかじめ保存している音源ファイルを選択します。





⑬ 「完了」をクリックします。



⑭ 設定が済んだら動画ファイルとして書き出します。

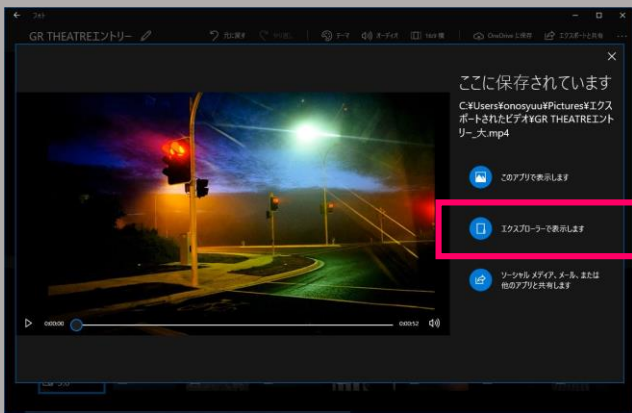
「エクスポートと共有」をクリックします。



⑮ ファイルサイズは「L」を選択します。

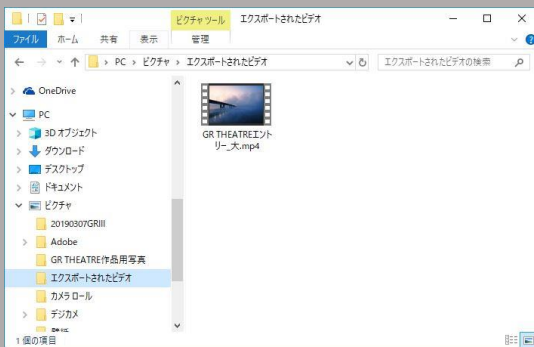


⑯ 動画ファイルの生成が行われます。

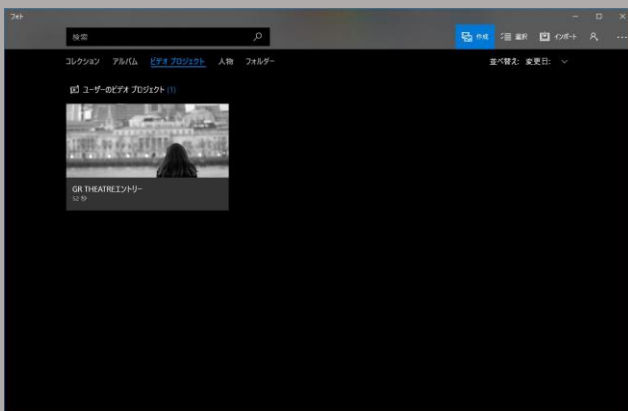


⑰ 動画ファイルの生成が終わるとこのような画面になります。

「エクスプローラーで表示します」を選択し、ファイルを確認します。



⑱ 生成されたファイルは「ピクチャ」フォルダの「エクスポートされたビデオ」という名前のフォルダに保存されています。



⑲ 「フォト」アプリ上では「ビデオプロジェクト」の中に⑥で名付けたプロジェクトが保存されています。

選択すると、編集内容を変更することができますので納得のいく作品ができるまでこれを繰り返します。